

	<p style="text-align: right;"><b>事前のお知らせ</b></p> <p><b>石神井公園ふるさと文化館</b>  <b>特別展「富士山 -江戸・東京と練馬の富士-」</b>  <b>～ 銭湯絵師 中島盛夫さんによる、銭湯絵の公開制作も開催！～</b></p>
<p>と き</p>	<p>1月24日(土)～3月15日(日) 午前9時～午後6時 月曜休館(祝休日は開館、翌火曜は休館)</p>
<p>と ころ</p>	<p>練馬区立石神井公園ふるさと文化館(石神井町5-12-16)          西武池袋線石神井公園駅下車徒歩15分</p>
<p>1月24日から、区立石神井公園ふるさと文化館で特別展「富士山 -江戸・東京と練馬の富士-」を開催する。江戸・東京や練馬の人々と富士山との関わりを、約250点の資料で紹介する。</p> <p>「江戸・東京の人々と富士山との関わり」、「富士信仰の流行と練馬の富士講」、「観光地としての富士」などのテーマごとに、地誌や記録などの文献資料、『富嶽三十六景』や『不二三十六景』などの浮世絵、黄表紙や滑稽本などの版本を展示する。また、練馬区内や山梨県富士吉田市の御師(おし)宅に残る富士講装束や富士講による奉納物などの民俗資料も展示する。練馬区内には、江古田の富士塚(国指定重要民俗文化財指定)をはじめ、五つの富士塚が残っており、富士山とのつながりも深い。</p> <p>2月1日には、日本に3人しか存在しない銭湯絵師のひとりである中島盛夫さんによる銭湯絵の公開制作を開催。横5メートル、縦2メートルという銭湯の壁面大の巨大キャンバスに、中島さんが雄大な富士山を描く姿を間近で見学できる。この他、江古田の富士塚の見学会や学識経験者による講演会など、会期中にさまざまな企画を開催する。</p> <p>【観覧料】一般300円、高校・大学生200円、65～74歳の方150円、中学生以下と75歳以上の方無料(その他、割引制度あり)</p>	

**【主な展示物】**

江古田の富士講関係資料(練馬区登録文化財)、『富嶽三十六景 山下白雨(神奈川県立歴史博物館蔵)』、『江戸名所百景 するかてふ(足立区郷土博物館蔵)』、富士講巡拝装束、御師宅奉納物、溶岩樹型、絵葉書、観光案内パンフレット等

**【公開イベント 銭湯絵の公開制作】 \*見学無料**

日時: 2月1日(日)10:00～開始予定

会場: 1階エントランス 制作者: 中島盛夫氏(銭湯絵師)

\*制作の様子を自由にご覧いただけます。

完成後の作品は、当館1階で会期中公開します。



富嶽三十六景 山下白雨  
 神奈川県立歴史博物館蔵

**【会期中の主なイベント】** 詳細は添付のチラシを参照ください

講演会「富嶽三十六景と富士山信仰」

とき: 3月7日(土)午後1時30分～3時30分

講師: 西川広平氏(山梨県知事政策局富士山保全推進課)

定員: 100名(往復はがきによる事前申込、抽選)

「展示解説」

とき: 2月4日(水)・22日(日)・3月15日(日)午後2時～3時

解説者: 当館学芸員 申込: 当日会場受け付け(当日の観覧券が必要)

**【問い合わせ】** 石神井公園ふるさと文化館 電話 03-3996-4060